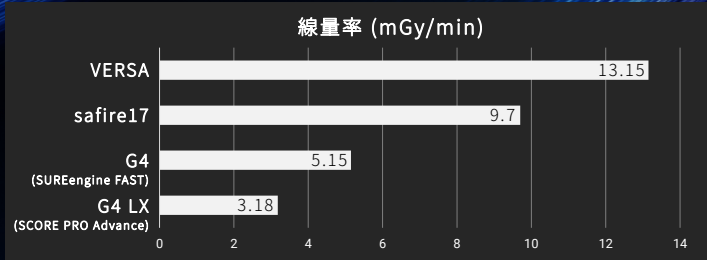


第111回 日本消化器内視鏡学会総会

島津製作所 企業展示のご案内

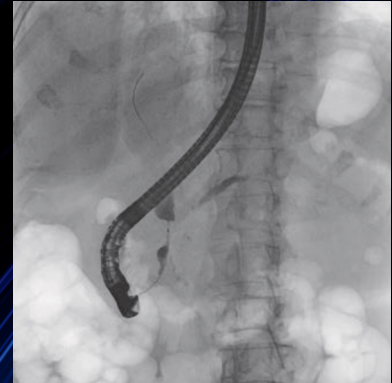
SCORE PRO Advance 低線量 × 高画質 デジタル画像処理

DRLs 2025 準拠条件下での線量率比較において、従来機種と比較して同等画質を維持しつつ照射線量を約67%低減できた報告例もあり



4機種におけるDRLs 2025 準拠条件下での線量率比較例 (文献* Fig7 参照)

* MEDICAL NOW No.98 岩手医科大学附属病院 中央放射線部 宮地弘織先生 "SONIALVISION G4 LX editionの臨床アプリケーションの有用性"



DeEP (Device Enhancement Processing) デバイス強調透視処理

視認性の悪いデバイスにおいても X 線量を変えずにデバイス強調処理を実現
透視を継続したままワンタッチ操作で通常透視からON/OFFを切替えることが可能



SCORE PRO Advance 通常透視



DeEP Lowモード



DeEP Highモード

** 透視モード 標準 (ND ERCP), ガイドワイヤ: ラジフォーカス, 径0.025" (Ni-Ti製)

パシフィコ横浜 展示ホールAB 5月8日 (金) 9:00 - 16:30
 ブース No.40 5月9日 (土) 9:00 - 17:30
 5月10日 (日) 9:00 - 14:00

SONIALVISION G4 edition - SR -

SONIALVISIONは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

製造販売認証番号

224ABBZX00052000	据置型デジタル式汎用X線透視診断装置 [X線テレビシステム SONIALVISION G4] 据置型デジタル式汎用X線診断装置※ X線平面検出器取付式デジタルラジオグラフィ※ 二重エネルギー骨X線吸収測定装置※
------------------	--

特定保守管理医療機器

※本医療機器は複数の一般的な名称に該当します。

